

# 江東区の歴史を学んでみませんか

## 中川船番所資料館 手話付き ミュージアムトーク



中川番所再現ジオラマ

江東区は大部分が江戸時代以降の埋立てで形成されています。埋立てと並行していくつもの水路が開削され、江東区の産業や文化に大きな影響を与えてきました。寛文元年(1661)に、江戸を出入りする船を取り締まるために小名木川の隅田川口に置かれていた「深川口人改文御番所」が、中川・小名木川・船堀川の交差する中川口に移転し「中川番所」となりました。

中川船番所資料館は、この番所跡地より北に50メートルほど離れた場所に建てられています。今回は手話通訳付きで常設展示室のミュージアムトークを行います。どなたもお気軽にお越しください。

日時：2025年3月8日(土) 14:00~14:30

場所：中川船番所資料館 3階中川番所再現ジオラマ

都営地下鉄新宿線「東大島」駅下車(大島口)より徒歩5分

費用：無料(観覧料のみ)

観覧料：大人200円、小・中学生及び高校生等50円

※障害者割引あり(障害者手帳などを提示された方及び介護者1名)

【予約不要・当日会場へ】

お問い合わせはこちらへ

公益財団法人江東区文化コミュニティ財団 中川船番所資料館

TEL.03-3636-9091

〒136-0072 東京都江東区大島9-1-15